

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** です！  
京都市議員

発行：2018年11月18日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



# 止めよう安倍改憲！守ろう9条！

## 11.3憲法集会in京都に2200人の市民が集う



11月3日の憲法記念日に円山音楽堂で「生かそう憲法 守ろう9条 11.3憲法集会in京都」が開かれ、2200人の市民が集まりました。東京大学名誉教授の広渡清吾さんは、講演で「憲法に内閣、裁判所などの規定はあるが、省庁の規定はない。だから防衛庁を省にした時も憲法改正はしなかった。防衛省のなかの一組織である自衛隊を憲法に規定するという事は、内閣や裁判所と同じ位置になり防衛省より上になるという事。防衛省から抜けてれっきとした軍隊として独立するという事」と話され、事の重大さに驚きました。

どうしても憲法改悪は止める必要があります。集会後、市役所までのパレードも改憲発議を止めようという気迫がこめられました。

### 消費税増税ストップ！街頭から訴えました

来年4月予定の統一地方選挙に向けて、西野さち子市議は馬場こうへい府議とともにキャラバン宣伝をしました。

桃山南の山田屋前から小栗栖、生協前など7カ所で訴えました。街中はまだまだ選挙の雰囲気はありませんが、生協前など車の多い場所では車の中から手を振って応援してくださる方や、たまたま買い物に来たという方が立ち止まって聞いて下さいました。

西野市議は「安倍内閣は来年秋に消費税を10%に引き上げようとしています。しかし、まだ決まっ

たわけではありません。ポイント還元や軽減税率、プレミアム商品券など経済効果どころか対応する設備投資の方が大変です。これまでも世論に押されて2回も増税を先延ばしにしました。来年の増税も声をあげて中止しましょう。日本共産党は消費税の増税をしなくても財源はあるという事を提案しています」「敬老乗車証は市民の声で改悪ができません。焼却灰溶融炉の税金のむだ使いも止めました。声をあげれば政治は変えられます。ご一緒に政治を変えましょう」と訴えました。



### 大岩山の土砂崩れ市が測量、ボーリング調査

11月8日に開かれたまちづくり委員会で西野市議は、大岩山の安全対策について質問しました。理事者は「緊急対策としてのぐり石を入れたふとんカゴ設置は11月下旬に終了予定。恒久対策に向けての測量は終了した。ボーリング調査を行い、来年1月には恒久対策を公表する」と答弁しました。西野市議は「他都市では、既に制定した土砂条例をさらに厳しいものに改正しているところもある。全く条例のないのは関西の政令市では京都市だけ。同じことを繰り返さないため、早急に京都府より厳しい土砂条例の制定が必要」と質しました。理事者は「検討を始めている」と答弁しました。

### 「生活保護基準の引き下げ撤回と保護制度の改善を求める意見書」で討論

西野市議は決算議会の終了本会議で、日本共産党が提案した「生活保護基準の引き下げ撤回と保護制度の改善を求める意見書」の賛成討論をしました。意見書は共産党以外のすべての会派が反対し、否決されました。

